

令和2年度 事業報告

1. 事業概況

日本はおろか世界中が、経験したことのない新型コロナウイルス感染症に翻弄されたこの1年であり、ワクチン接種などによる早期終息が待たれる状況でありました。

当センターでも役員を除く正会員以外の方が定時総会に出席できない異常な事態を初めて経験したところであります。

さて、「高年齢者等の雇用の安定等に関する法律」の一部改正により、令和元年6月1日現在、31人以上規模企業の99.8%で、①65歳までの定年の引き上げ、②継続雇用制度の導入、又は③定年の定め廃止のうちいずれかの措置が実施済みであるとのことでした。

人口の減少と高齢化の進展により労働力人口が大幅に減少することが懸念される中、意欲ある高年齢者が年齢に関わりなく、生涯現役で働き続けることができる社会の実現に向けた取り組みが進められてきております。

こういった情勢下にあって、公益社団法人全国シルバー人材センター事業協会が掲げる、第2次会員100万人達成計画の前半3年度目にあり、正会員をはじめ、役職員こそって新規会員獲得に向けた具体的取り組みを実施したところではあります、本年度も退会者数の方が若干多いという結果となりました。

今年度においても当センターは、公益社団法人岩手県シルバー人材センター連合会傘下法人として、「受託事業」、「労働者派遣事業」、「有料職業紹介事業」と地域社会のニーズに合わせた契約形態での受注を三本柱として進めてまいりました。

駅前さろん「銀」については、経営上は厳しいところではありますが、中心市街地活性化の一助として、小さな多種多様なイベント開催に取り組み、地域の方々をはじめ高齢者にも利用されるようになりつつあり、少しずつではありますが、市民の認知が進んで来ているものと感じております。

なお個別の計画に対する取り組みの状況については、以下のとおりであります。

第1 会員、補助金の状況

1 会員の状況

(単位：人)

	今年度末会員数	入会会員数	退会会員数	前年度末会員数	増 減
男	138	11	19	146	△ 8
女	65	10	9	64	1
計	203	21	28	210	△ 7

2 補助金の状況 (事業実施のための財源報告)

- (1) 厚生労働大臣より事業実施のために、高年齢者就業機会確保事業費等補助金として、
4,846千円補助、雇用開発支援事業等補助金として5,154千円補助
- (2) 遠野市長より上記事業実施のために、遠野市高年齢者就業機会確保事業費等補助金
として10,000千円補助

第2 事業報告

1 雇用によらない就業機会の提供

(1) 受託事業

高齢者の生きがいの充実と福祉の増進を図るとともに、活力ある地域社会づくりに寄与するため、地域に密着した就業機会の提供を行った。

事業目標等	目標値	実績値	達成率	備考
会員数	275人	203人	73.8%	
受注件数	1,320件	1,090件	82.6%	
就業延人数	11,360人日	8,595人日	75.7%	
配分金総額	37,000千円	30,281千円	81.8%	
就業率	100%	100%	100%	

(2) 独自事業

高齢者の就業機会を広げるため、また、地域社会に貢献し、就業を通じて社会に参加することを高齢者が独自の創意工夫により、臨時的かつ短期的な就業又はその他の軽易な業務に係る就業を創出する事業を行った。

(単位：円)

種 別	数 量	配分金	事務費	材料費	合 計
県 内 シ ル バ ー 販 売	1 回	12,405	1,845	0	14,250
門 松 製 作 販 売	111対	426,992	64,049	118,959	610,000
産 直 コ ー ナ ー	12月	27,588	4,132	0	31,720
駅前さろん「銀」シルバー産直等	12月	392,949	58,931	708,420	1,160,300
ネ ッ ト 販 売	1 回	10,739	1,611	1,650	14,000
合 計		870,673	130,568	829,029	1,830,270

2 雇用による就業機会の提供

(1) 有料職業紹介事業

仕事を希望する一般高齢者及び会員を対象とした求人・求職による就業機会の提供を行った。

事業目標等	目標値	実績値	達成率(%)	備考
受注件数	4件	3件	75.0%	
就業延人数	280人日	322人日	115.0%	
賃金総額	2,200千円	2,221千円	101.0%	

(2) 労働者派遣事業

労働者派遣事業の派遣元である連合本部の実施事務所として会員を対象に、労働者派遣による就業機会の提供を行った。

事業目標等	目標値	実績値	達成率(%)	備考
受注件数	70件	83件	118.6%	
就業延人数	5,270人日	4,529人日	85.9%	
賃金総額	22,730千円	18,650千円	82.1%	

3 就業に必要な知識及び技能を付与するための講習

(1) 講習事業

就業上必要な技能、知識を付与することにより、多様な就業に結びつけるための学習経験の機会として、市民や会員を対象に以下の講習会を実施した。

- | | |
|------------|----------------------|
| ①草刈り機械安全講習 | 1回（9名参加） |
| ②家事援助講習 | 1回（3名参加） |
| ③接遇講習 | 2回（34名うち1回派遣教育訓練26名） |

第3 事業推進のための活動

1 事業を推進するための諸活動及びその他の社会参加活動を推進するための諸活動

高齢者の生きがいの充実と福祉の向上を図り、活力ある地域づくりに寄与するため、また、上記第2の事業及び社会参加活動を推進するための活動として以下のとおり実施した。

(1) 普及啓発事業

シルバー事業への理解と高齢者の加入促進及び意識啓発を目的とし、次の事項を重点に実施した。

- ① 一人1会員勧誘運動
- ② 女性会員増強に向けた女性限定イベントの開催
- ③ 普及啓発促進月間活動（シルバー人材センター幟旗掲出）
- ④ センターホームページ、マスメディアへの情報提供（ケーブルテレビ）
- ⑤ 各イベントへの参加（入会促進・就業拡大リーフレット・チラシ・ポスターの配布）
- ⑥ 会報の発行
- ⑦ 車両への「会員募集」マグネットシートの貼付
- ⑧ サポート事業推進員による周知
- ⑨ 駅前さろん「銀」によるシルバー人材センター事業の啓発及び会員の拡大

(2) 安全・適正就業の推進

会員が自らの健康維持と安全の確保を図りながら、提供された仕事を安全かつ適正に遂行できるよう、以下のとおり安全意識の高揚と啓発活動を実施した。

- | | |
|-------------|-------------|
| ① 安全衛生管理委員会 | 2回 |
| ② 安全大会 | 1回（紙面による開催） |
| ③ 安全パトロール | 10回（15現場） |

④ 交通安全教室 1回（15名参加）

⑤ 普通救命講習 1回（9名参加）

（3）調査研究

高齢者の就業分野を支える有用な社会システムとしての機能を果たすためには、社会経済環境の変化、高齢者の就業に対する意識の変化に対応した事業の展開が求められることから、以下について実施し事業の策定に活用した。

① 会員の就業に関する状況調査（会員195名）

② 会員6か月経過者研修（会員13名）

③ 市民を対象としたアンケート（41名）

（4）就業分野の開拓・拡大

会員にふさわしい仕事を受注することで、会員の確保とともにセンターの事業の発展・拡大にもつながることから、以下のとおり実施し高齢者の職業能力や経験を把握分析し、地域のニーズに対応する仕事の提案等を行った。

① 会員参画によるリーフレット等を利用した口コミ説明

② 屋外就業の際、センター幟旗の掲出

③ センター名入りマグネットを会員車両に貼付

④ 駅前さろん「銀」による会員の就業機会の拡大

（5）相談・情報提供

入会希望の高齢者を対象に入会説明会を実施し、ハローワーク、公益社団法人岩手県シルバー人材センター連合会と連携し、雇用就業等に係る相談及び情報提供を行った。

① 入会希望者説明会（予定24回のうち開催12回 31名参加19名入会）

（サテライト開催2回 2名参加2名入会）

② 就職ガイダンス等への参加（とおののしごと発見☆事業所説明会）

③ シルバー人材センター事業説明会

（6）社会参加活動の推進

自主的活動に対する意識や、共助の精神で共働するという意識を高めることをボランティアや社会参加等を通して活動する機会を提供した。

① 草取・清掃作業 遠野運動公園（23名参加）

② 各地域班毎清掃・草取等作業 市内18箇所（154名参加）

③ 小学校児童の登下校の見守り活動（4校6名432人日活動）

（7）その他

遠野市をはじめとする関係機関と連絡を密にし、適正な事業運営に努めました。